



なわなない体験



3年生・社会科



3月12日、社会科『わたしたちの市や生活の様子のおつりかわり』の学習の一環として、なわなない体験を行いました。ワラから縄を作ります。第一関門となったのは、ワラを編み出す前の「結ぶ」ことでした。屋板町老人会のみなさんは、両手をすり合わせながら、あっという間に縄を完成させていきます。「こんなの無理だよ。」と言いながら、なんとか完成させる子もいれば、あっという間にコツをつかみ、10本以上、作った子もいました。最後には、あまったワラを持ち帰り、「家で作ってみたいの!」という子もいました。初体験に、「とっても楽しかった。」と大満足でした。「わたしたちも楽しみなのよ。」と言いながら、毎年来てくださる老人会の皆様には、感謝の気持ちしかありません。今後も、この繋がりを大切にしていきたいと思います。

